

対象国の条件:

受入可能上限数: 57 名

研修コース番号:(A) J1704096/(B) J1704098/(C) J1704258/(D) J1704395

案件番号:(A) 1784805/(B) 1784806/(C) 1784807/(D) 1784808

主分野課題:環境管理/一般廃棄物

副分野課題:

使用言語:(A) 西語/(B) 西語/(C) 英語/(D) 英語

案件概要

日本の実践的な事例から、廃棄物管理政策、適正技術、社会意識と住民参加、産業廃棄物について学び、当該地域・国の実情に見合う廃棄物管理計画や手法を見出し、アクションプランとして纏める。また、当該地域・国の廃棄物管理に関するグッドプラクティスを共有し、課題解決に向けたより具体的な方法を考察し提案する。

目標/成果

対象組織/人材

【案件目標】

当該国の中央/地方政府が、適切な廃棄物管理（排出抑制、収集、運搬、処分等）を実践し、市民を含めた関係者の意識向上と参加推進を図るためのアクションプランが提案される。

【対象組織】

中央政府、地方自治体、もしくはそれに準ずる機関で廃棄物管理を担当している部門

【成果】

1. 研修員参加プログラム等を通じて、廃棄物の状況や取り組みを理解し、廃棄物管理にかかるグッドプラクティスの共有を図り、各国の課題解決に向けたアイデアを得る。
2. 日本の廃棄物管理政策・計画・行政の概要・特徴・あゆみを理解し、廃棄物管理能力向上のためのヒントを抽出する。
3. 廃棄物管理の要素技術（収集運搬、ゴミ焼却処理、中間処理、最終処分）を理解する。
4. 3Rを通じた循環型社会の構築や社会意識の向上と住民参加の促進に向けた施策、取り組みを理解する。
5. 産業廃棄物にかかる政策・計画・行政及び処理・再資源化技術を理解する。

【対象人材】

- ・中央政府、地方自治体、もしくはそれに準ずる機関で廃棄物管理を担当する技官/行政官
- ・大卒またはそれと同等の学歴を有する者

内 容

1. Country Report/Job Report発表会/計画策定ガイダンス/アクションプランの作成・発表/域内連携にかかるディスカッションなど
2. 廃棄物管理の歴史的発展及び世界の動向/廃棄物管理基本計画/Waste Stream/合意形成/民間委託及び官民連携/廃棄物管理組織/廃棄物管理法制度など
3. 都市廃棄物収集運搬計画とそのシステム/廃棄物収集輸送機材とその運用/廃棄物中継施設/廃棄物貯留・ステーション/収集運搬に係るTime and Motion Study/収集運搬機材の保守管理/ごみ焼却処理概論/中間処理技術概論/粗大ごみ処理施設/再資源化施設/生物分解性廃棄物の処理（コンポスト・バイオガス）/建設廃棄物/最終処分場の種類と構造/最終処分場/埋立地跡地利用など
4. 環境教育と廃棄物教育/廃棄物に係る住民啓発/住民参加など
5. 産業廃棄物管理概論/産業廃棄物実態調査・計画策定/産業廃棄物不法投棄対策など

本邦研修期間

- (A) 2017/05/22~2017/07/01
- (B) 2018/02/05~2018/03/03
- (C) 2018/01/08~2018/03/10
- (D) 2018/01/10~2018/02/23

担当課題部

地球環境部

所管国内機関

- (A) JICA北海道（札幌）
- (B) JICA関西（業務二）
- (C) JICA関西（業務二）
- (D) JICA中部

関係省庁

実施年度

2017~2019

主要協力機関 (A) 一般社団法人日本環境衛生センター/(B) NPO法人 こども環境活動支援協会(LEAF)/(C) 公益財団法人 ひょうご環境創造協会/(D) 調整中

**特記事項
及び
ホームページ**

コース数が複数となる場合は、研修時期が上記と異なる場合があります。